



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月6日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7518 URL <https://www.netone.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 竹下 隆史
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 田崎 博之 TEL 03-6256-0615
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	45,624	7.1	3,828	129.9	3,693	145.9	2,569	153.2
2024年3月期第1四半期	42,588	16.6	1,665	△39.6	1,502	△50.8	1,014	△31.0

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 3,098百万円 (47.6%) 2024年3月期第1四半期 2,099百万円 (△47.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	32.40	32.36
2024年3月期第1四半期	12.34	12.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	164,093	76,740	46.7	966.10
2024年3月期	164,909	76,814	46.5	967.03

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 76,610百万円 2024年3月期 76,683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	37.00	—	40.00	77.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	43.00	—	43.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	91,200	△2.1	5,800	△8.6	5,800	△6.5	4,100	△2.6	51.70
通期	220,000	7.3	21,000	7.5	20,800	8.6	14,400	5.0	181.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	80,308,700株	2024年3月期	80,308,700株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,010,607株	2024年3月期	1,010,607株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	79,298,093株	2024年3月期1Q	82,194,274株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(追加情報)	9
(その他注記情報)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間においては、デジタル化に伴うネットワーク増強・セキュリティ強化・クラウド活用の需要を捉え、受注高は613億10百万円（前年同四半期比22.6%増）となりました。売上高は456億24百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。これらの結果、受注残高は1,610億74百万円（前年同四半期比2.9%増）となりました。

①セグメント別の受注高・売上高・受注残高

セグメント別の内訳としては、エンタープライズ（E N T）事業では、金融業はセキュリティ強化案件及びクラウド活用案件を獲得し、製造業は自動車メーカーや電機メーカーを中心にセキュリティ強化案件やスマートマニュファクチャリング案件を獲得しました。その一方で、非製造業はクラウド基盤案件やセキュリティ強化案件を獲得したものの、多少弱含みで進捗しました。

通信事業者（S P）事業では、設備ビジネスは計画線に進捗したものの、法人向け共創ビジネスが低調に推移しました。

パブリック（P U B）事業では、自治体においてクラウド活用（マルチクラウド）・セキュリティ強化（ゼロトラスト/S A S E）・働き方改革等の大型D X案件を複数獲得しました。

パートナー事業（ネットワンパートナーズ株式会社）では、M S P向けに大型のW i - F i 案件を獲得するとともに、パートナー企業との協業が好調に推移しました。

単位：百万円	2025年3月期 第1四半期連結累計期間			前年同四半期比		
	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高
エンタープライズ事業	12,656	13,322	36,478	9.8%	25.7%	△3.8%
通信事業者事業	7,584	10,617	26,399	△14.1%	19.4%	△11.9%
パブリック事業	26,631	11,185	77,543	40.8%	△6.4%	10.5%
パートナー事業	14,438	10,498	20,653	34.2%	△5.8%	12.2%
合計	61,310	45,624	161,074	22.6%	7.1%	2.9%

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

商品群別の内訳としては、機器商品群では、受注高はパートナー事業において大型機器案件であるM S P向けW i - F i 案件を獲得したこと等により前年同四半期比で増加しました。売上高は前年同四半期と同水準で推移しました。

サービス商品群では、受注高は、パブリック事業を中心としてマネージドサービスや構築サービス等が拡大したことにより前年同四半期比で増加しました。売上高は、エンタープライズ事業や通信事業者事業においてマネージドサービスや保守サービス等が拡大したことにより前年同四半期比で増加しました。

単位：百万円	2025年3月期 第1四半期連結累計期間			前年同四半期比		
	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高
機器商品群	30,628	21,517	53,856	7.4%	△0.5%	△7.7%
サービス商品群	30,682	24,106	107,218	42.8%	15.0%	9.2%
合計	61,310	45,624	161,074	22.6%	7.1%	2.9%

③損益の状況

売上高及び売上総利益率が前年同四半期比で増加したことで、売上総利益は121億97百万円（前年同四半期比17.6%増）となりました。販売費及び一般管理費が83億68百万円となった結果、営業利益は38億28百万円（前年同四半期比129.9%増）、経常利益は36億93百万円（前年同四半期比145.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億69百万円（前年同四半期比153.2%増）となりました。

不正事案の再発防止

当第1四半期における不正事案の再発防止にかかる活動は以下のとおりです。全ての施策が整備完了し、今後もモニタリングを通じた改善活動に取り組んでまいります。項目の詳細につきましては、2021年5月13日付「再発防止策の追加について」をご覧ください。

*再発防止策の追加について

https://www.netone.co.jp/company/responsibility/announcements-list/files/responsibility_announcements_20210513.pdf

1. ガバナンスの改革と推進	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
2. リスク管理体制の強化	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
3. 業務執行に係る体制及び社内体制の強化	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
4. 監査体制の抜本的な見直し	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
5. 従業員の声を集める仕組み	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
6. 組織文化の改革・形成	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
7. 会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙	・全ての施策の整備完了/モニタリング中
8. モニタリング体制の継続	・全ての施策の整備完了/モニタリング中

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1,640億93百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億16百万円の減少(0.5%減)となりました。

資産の内訳は、流動資産は1,478億円となり、前連結会計年度末に比べて3億11百万円増加(0.2%増)しました。これは主に、前払費用が73億56百万円、棚卸資産が合計で68億50百万円増加し、一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が126億42百万円、現金及び預金が13億64百万円減少したことによるものです。また、固定資産は162億92百万円となり、前連結会計年度末に比べて11億27百万円の減少(6.5%減)となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は873億52百万円となり、前連結会計年度末に比べて7億42百万円の減少(0.8%減)となりました。これは主に、リース債務が18億47百万円、未払法人税等が15億93百万円、長期未払金が10億32百万円、賞与引当金が9億9百万円、未払消費税等の減少等により流動負債のその他が7億57百万円、未払金が7億44百万円、買掛金が5億24百万円減少し、一方で、前受金が69億7百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は767億40百万円となり、前連結会計年度末に比べて73百万円の減少(0.1%減)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益25億69百万円の計上と配当金の支払い31億71百万円等により利益剰余金が6億2百万円減少し、一方で、繰延ヘッジ損益が5億28百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月8日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,035	30,671
受取手形、売掛金及び契約資産	46,180	33,537
リース債権及びリース投資資産	18,206	17,216
商品	3,184	3,211
未着商品	907	654
未成工事支出金	29,580	36,656
貯蔵品	22	23
前払費用	16,004	23,360
その他	1,367	2,469
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	147,488	147,800
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,109	4,962
工具、器具及び備品（純額）	3,785	3,844
有形固定資産合計	8,895	8,807
無形固定資産		
その他	2,644	2,902
無形固定資産合計	2,644	2,902
投資その他の資産		
投資有価証券	50	46
繰延税金資産	2,809	2,000
その他	3,020	2,535
投資その他の資産合計	5,881	4,583
固定資産合計	17,420	16,292
資産合計	164,909	164,093

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,940	16,416
リース債務	9,842	9,356
未払金	3,914	3,169
未払法人税等	2,271	678
前受金	20,701	27,609
資産除去債務	325	—
賞与引当金	2,330	1,420
役員賞与引当金	77	36
その他	10,297	9,539
流動負債合計	66,703	68,228
固定負債		
執行役員退職慰労引当金	220	280
リース債務	18,688	17,326
資産除去債務	1,449	1,517
長期未払金	1,032	—
固定負債合計	21,391	19,124
負債合計	88,094	87,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	47,312	46,709
自己株式	△2,630	△2,630
株主資本合計	76,414	75,812
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	268	797
その他の包括利益累計額合計	268	797
新株予約権	130	130
純資産合計	76,814	76,740
負債純資産合計	164,909	164,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	42,588	45,624
売上原価	32,217	33,427
売上総利益	10,371	12,197
販売費及び一般管理費	8,706	8,368
営業利益	1,665	3,828
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	—	180
販売報奨金	6	11
受取手数料	14	3
その他	17	24
営業外収益合計	38	219
営業外費用		
支払利息	62	53
為替差損	54	292
その他	84	7
営業外費用合計	201	354
経常利益	1,502	3,693
特別損失		
固定資産除却損	3	0
関係会社株式評価損	—	3
特別損失合計	3	4
税金等調整前四半期純利益	1,498	3,688
法人税、住民税及び事業税	127	543
法人税等調整額	356	576
法人税等合計	483	1,119
四半期純利益	1,014	2,569
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,014	2,569

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1,014	2,569
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	1,084	528
その他の包括利益合計	1,084	528
四半期包括利益	2,099	3,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,099	3,098

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナー 事業	計		
売上高							
機器	4,194	4,021	4,548	8,872	21,635	—	21,635
サービス	6,407	4,871	7,399	2,273	20,953	—	20,953
顧客との契約から生じる収益	10,439	8,888	11,439	11,134	41,901	—	41,901
その他の収益(注) 2	162	4	508	11	687	—	687
外部顧客への売上高	10,601	8,892	11,947	11,146	42,588	—	42,588
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	0	0	△0	—
計	10,601	8,892	11,947	11,146	42,588	△0	42,588
セグメント利益	509	569	248	769	2,097	△432	1,665

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△432百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△432百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益等であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナー 事業	計		
売上高							
機器	4,791	4,792	3,604	8,328	21,517	—	21,517
サービス	8,531	5,824	7,581	2,169	24,106	—	24,106
顧客との契約から生じる収益	13,143	10,614	10,587	10,498	44,842	—	44,842
その他の収益(注) 2	179	3	598	0	781	—	781
外部顧客への売上高	13,322	10,617	11,185	10,498	45,624	—	45,624
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	13,322	10,617	11,185	10,498	45,624	—	45,624
セグメント利益	1,340	1,128	398	1,192	4,060	△231	3,828

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△231百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△231百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づくリース収益等であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	698百万円	794百万円

(追加情報)

(不正取引に関する事項)

当社は、2020年3月期において、2014年12月以降、納品実体のない取引が繰り返行われていたことを認識するに至りました。不正行為に関連した取引を取消処理したこと等により生じた債務5,553百万円を流動負債の「その他」に含めて表示しております。

当該不正取引に関与した各社間での清算及び当社における法人税等の更正の請求等は完了しておらず、また各社における損害の賠償等を求める訴訟が継続しているため、今後の状況によっては、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を与える可能性があり、また当該訴訟において当社に責任が認められた場合には、損害賠償債務等の支払いに上記流動負債を充当する可能性があります。

なお、当社は、みずほ東芝リース株式会社（以下「原告」）と日鉄ソリューションズ株式会社（以下「被告」）との間の違約金請求事件について、2020年10月28日付で、被告より訴訟告知を受けました。訴訟告知書によると、当該違約金請求事件は、原告が被告に対して売買契約の解約違約金として10,926百万円及び遅延損害金を請求するものであり、被告が当該違約金請求事件に敗訴した場合、当社元従業員による不正行為に関連した取引に巻き込まれた結果として、当社に対し使用者責任に基づく損害賠償請求権を行使することになるとあります。当該違約金請求事件につき、当社は、2021年9月17日付で補助参加申出を行いました。

(その他注記情報)

(四半期連結損益計算書に関する注記)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
給与手当	2,429百万円	2,766百万円
賞与引当金繰入額	842	955
役員賞与引当金繰入額	31	34
執行役員退職慰労引当金繰入額	239	59
退職給付費用	146	151
賃借料	1,244	843
減価償却費	288	364